



## 補装具判定シンポジウム in 宮城 2011

<目的> 身体障害者更生相談所における補装具判定に資する目的で判定困難事例等の考え方を議論するシンポジウムを開催する。また、東日本大震災後の宮城県の補装具判定状況を報告し、災害時の補装具判定のあり方を考える。

期 日:平成 23 年 11 月 12 日(土)

会 場:仙台市急患センターホール(2階)(定員 250 名)

参加費:無料

### ◇◇◇ プログラム ◇◇◇

10:00 開会

10:10 基調講演「補装具判定専門委員会の活動と方向性」

宮城県リハビリテーション支援センター所長 (補装具判定専門委員会委員長) 榎本 修

11:00 特別講演「補装具費支給システムの課題と展望(仮題)」

横浜市総合リハビリテーションセンター顧問(補装具判定専門委員会委員) 伊藤利之

12:00                   \*\*\* 昼食 \*\*\*

13:00 報告「震災後の補装具判定状況」

宮城県リハビリテーション支援センター判定支援班長 千葉 保

13:30 シンポジウム「補装具判定Q&Aを語る」

\*これまでに集まった事例、基準解釈等の中から、高額、児童、特例などのQを4問ほど抜粋し、それぞれのシンポジストに1問ずつ担当してもらい、判定の考え方を解説してもらう。座長の進行でシンポジスト同士、フロアー等とディスカッションして参加者に有用な議論の場としたい。

座長:大阪府障がい者自立相談支援センター所長(補装具判定専門委員会副委員長) 正岡 悟

シンポジスト:横浜市更生相談所長(補装具判定専門委員会委員) 高岡 徹

:埼玉県総合リハビリテーションセンター長(補装具判定専門委員会委員) 高木博史

:川崎市障害者更生相談所長(補装具判定専門委員会委員) 萩原利昌

:大阪市立心身障害者リハビリテーションセンター所長(補装具判定専門委員会委員) 尾原善和

助言者:伊藤利之

:加藤晴喜(厚生労働省福祉用具専門官、補装具判定専門委員会オブザーバー)